



金鎮伯 (キム・ジンベク)

Senior Patent Attorney

TEL +82-2-316-7234
FAX +82-2-756-6226
E-MAIL jbkim@shinkim.com

金鎮伯首席弁理士は、法務法人(有)世宗 (SHIN & KIM) において、日本企業の韓国進出および韓国企業の日本進出に関するIPコンサルティング、特許出願、侵害調査、紛争対応をリードしています。また、半導体・素材・部品・装置、二次電池、モビリティ、医療機器といったハイテク分野における技術アドバイザーを提供しております。

金鎮伯は、延世大学金属工学科を卒業後、ソウル大学校経営大学院の最高経営責任者課程を修了しました。韓国大手の金・張法律事務所 (Kim&Chang) を経て、20年以上にわたり知的財産権分野の第一線で豊富な実務経験を積んでまいりました。特に、韓国弁理士としては初めて、トヨタ自動車グループ (トヨタテクニカルディベロップメント株式会社) の情報解析部、およびグローバルIT企業である富士通株式会社の特許部にて約7年間にわたり勤務いたしました。この経験を通じ、日本企業の知的財産管理に関する深い知見と実務経験を蓄積しております。

こうしたキャリアを基盤に、ハイテク産業における技術アドバイザーのみならず、日韓両国の知的財産制度の相違を熟知した特許戦略の立案や紛争対応において、的確なソリューションを提示しております。

現在は、大韓弁理士会および日本ライセンス協会の会員として活動しており、韓国語、日本語、英語に精通したグローバルな対応力を活かし、各国のクライアントが直面する複雑な知的財産課題の解決において主導的な役割を果たしております。

経歴

2026-Present	法務法人(有)世宗
2012-2026	KIM & CHANG法律事務所
2008-2012	富士通株式会社
2006-2008	トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
2005-2006	特許法人(有)和友

主な実績

- 国内モビリティ企業の欧州特許侵害に関する分析およびライセンス交渉への法律諮問
- 国内食品企業の新事業に関するIPランドスケープ・プロジェクトへの法律諮問
- 海外モビリティ企業の通信技術に関する標準必須特許ライセンス交渉への法律諮問
- 海外生活用品企業の侵害の分析および技術関連の法律諮問
- 海外光学機器企業の特許侵害の分析および技術関連の法律諮問
- 海外電子部品企業の特許無効に関する分析およびその鑑定
- 海外電子部品企業の韓国子会社における職務発明に関する法律諮問
- 海外医療機器企業の特許登録の検討および技術関連の法律諮問
- 生活用品関連の輸出製品における特許自由実施（FTO）に関する調査業務
- 特許出願に対する拒絶決定不服審判事件、取消請求事件等の代理および法律諮問

学歴

2025	ソウル大学経営大学院・最高経営責任者過程（AMP）修了
1993-1997	延世大学金属工学科（工学士）

資格

2004	弁理士, 韓国
------	---------

言語

Korean, Japanese, English

主な活動

主な著書および論文

- 韓国企業の日本におけるビジネスと最新のIP動向（共著、Legal Times、2024年9月）
- 海外人材採用のメリットと難点は何か（共著、日本弁理士会 Patent、2022年6月）
- 次世代モビリティの展開に伴うグローバル知的財産動向および示唆点（共著、日本Patent Information Fair & Conference、2019年）
- 現地弁理士が見る企業の最新知的財産戦略、動向、特許情報活用の戦略および事例（共著、LES Japan、2019年）
- 日本特許審決取消訴訟の概要（共訳、Law&Technology、2019年3月）
- 韓国の最新知的財産動向（共著、IP Business Journal、2019／2020）
- 韓国の技術特許価値評価の最新動向および評価実務（日本弁理士会近畿支部、2017年）